

2020年9月15日

各関係機関の長 殿

東北大学大学院文学研究科長  
柳原敏昭  
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本研究科では、下記の要領で教員の公募を行うことになりました。

つきましては、貴学関係者ならびに関係諸方面へご周知いただきたく、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人員 准教授・女性 1名\*1
2. 所属講座等 大学院文学研究科 日本学専攻 日本語科学講座(日本語学専攻分野)
3. 専門分野 日本語学
4. 担当科目等 学部: 日本語学関連の概論、各論、演習、講読、卒業論文など  
大学院: 日本語学関連の特論、研究演習、総合演習、論文指導など
5. 採用予定年月日 2021年4月1日またはそれ以降のできるだけ早い時期
6. 任期 なし(ただし、定年は65歳)。\*2
7. 待遇 本学就業規則に基づく。
8. 応募資格 (1) 博士の学位を有すること。  
(2) 日本語で教育・研究指導および学内業務が遂行できること。  
(3) 日本語学、および関連諸分野に関する深い見識と業績を持つこと。特に、言語行動論・社会言語学(地理的視点を含む)について優れた業績を有すること。
9. 書類提出期限 2020年10月16日(金曜日)必着
10. 提出書類 以下の書類を送付してください。提出書類は原則として返却いたしません。  
(1) 履歴書3部(書式自由。学歴は高等学校卒業から。3ヶ月以内に撮影の写真を貼付のこと)。連絡の都合上、Eメールアドレスも必ず記してください。  
(2) 研究業績一覧3部(著書、論文、口頭発表、その他に区分し、発表順に記載すること。印刷中の論文等は、その旨を明記すること。書式自由)。  
(3) 主要な研究業績3点の原本またはコピー各1部。左記3点の要旨をA4判用紙に各400字程度で記したものの3部。  
\*業績原本について返却希望の場合には返信用封筒(送料は応募者負担とします)などを同封してください。その他の書類については返却しません。  
(4) 着任後の教育・研究に関する抱負3部(A4判用紙に2000字程度で)。  
(5) 健康診断書については、後日提出を求めることがあります。
11. 選考方法 (1) 提出書類により選考の上、面接をおこなう場合があります。ただし、そのための旅費は応募者の負担とします。  
(2) 業績その他について追加提出を求める場合があります。  
(3) 採否の結果については、決定後速やかに応募者本人に通知します。
12. 書類提出先 〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科総務企画係  
封筒に「日本語学専攻分野教員応募書類」と朱書、書留郵便(簡易書留でもよい)で送付してください。
13. 問合せ先 東北大学 大学院文学研究科 日本語学専攻分野 教授 小林 隆  
電話: 022-795-5987 E-mail: takashi.kobayashi.b4@tohoku.ac.jp

\*1 本公募では、男女雇用機会均等法第8条に則り、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性に限定した公募を実施します。

\*2 研究業績・教育経験によっては准教授(テニュア・トラック制)として採用することもあります。准教授(テニュア・トラック制)として採用されたものは、5年以内に審査を受けて、十分な資格があると認められた場合には、

任期のないテニユア付き准教授に配置換されることとなります。

- 東北大学は共同参画を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎しております。
- 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 30 名）、青葉山みどり保育園（定員 100 名）および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）の全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学内病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- その他、本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。男女共同参画推進センターWEB ページ <http://tumug.tohoku.ac.jp/>

以上